

平成 2 0 年 度 事 業 報 告 書

第 1 土地改良事業に関する技術的な指導その他の援助及び協力

1. 技術援助及び技術協力事業

(1) 団体営調査設計事業等の実施

区 分	事 業 名	種 別	計 画 事 業 費	実 施 事 業 費	実 施 達 成 率	備 考
補助事業	団体営調査設計等	農道整備他	千円 57,200	千円 57,200	% 100.0	各種団体営計画等
受託事業	受託調査設計	ほ場整備他	916,000	927,748	101.3	各種道営事業
	一般調査設計	農業集落排水他	184,000	184,576	100.3	会員団体よりの受託等
	計		1,100,000	1,112,324	101.1	
合 計			1,157,200	1,169,524	101.1	

(2) 技術援助事業の実施

技術援助事業は次のとおり実施した。

事 業 名	団 体 数 (団 体)		職 員 数 (人)		事 業 量 (千 円)		
	計 画	実 施	計 画	実 施	計 画	実 施	実 施 率
技術援助事業	6	6	7	7	55,200	55,247	100.1 %

2. 水土里支援事業

(1) 水土里ネット支援事業

21世紀土地改良区創造運動の推進

水土里ネット（土地改良区）は、土地改良施設の整備・管理という従来からの役割に加えて、地域住民の参加・協力を得ながら環境の保全や多面的機能の発揮、地域資源の保全管理という新たな役割が期待されている。こうした役割を積極的に担うため、水土里ネットは、地域住民等と一体となった地域活動を展開する「21世紀土地改良区創造運動」に取り組んでいるところであり、本会は国、道と連携を図りながら本運動を推進した。また、模範となる21創造運動を展開している水土里ネットを表彰し、広くその活動を紹介した。

(2) 農地・水・環境保全向上対策の支援

北海道農地・水・環境保全向上対策協議会に参画し、その事務局として本対策の実施方針及び業務方法書等に基づき、農業生産にとって最も基礎的な資源である農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動や環境保全に向けた先進的な営農活動を実施する地域への支援を行った。

(3) 資源保全支援事業

米政策改革による農業構造改革の加速化や多様な水田農業の展開に対応して行われる農業水利システムの再構築に対する支援を行った。

47地区（17水土里ネット） 29,688千円

(4) 組織運営強化支援事業

経営所得安定対策等大綱による農業構造の加速化と水田農業が多様化する中で、関係機関・団体と連携し、情報の収集及び提供を行うと共に、適宜に土地改良区委員会・幹事会を開催し、水土里ネット北海道セミナー、水土里ネット参事・事務局長会議等を開催し、水土里ネット及び会員団体の組織運営の強化に資する支援、特に産地づくり対策の現状と課題、農政改革に伴う今後の課題に係る意見聴取や情報提供等支援及び指導・助言を行った。

(5) 水土保全強化対策事業

1) 土地改良施設管理指導事業

土地改良施設の点検・整備・操作等の管理に関する専門的な診断、啓発資料作成、水土里ネット役職員研修及び巡回指導等を行った。

土地改良施設の診断指導業務

区 分	土地改良区等指導件数(団体)				施設等指導件数(施設)					
	土改区	土改区 連 合	市町村	計	ダ ム	頭首工	揚排 水機	ため池	用 排 水 路	計
定期診断指導	20	-	-	20	5	10	25	0	0	40
要請による診断指導	26	-	-	26	4	3	37	1	71	116
計	46	-	-	46	9	13	62	1	71	156

2) 土地改良換地等促進事業

水土里ネット役職員等に対する研修及び換地業務の実施地区指導等を行った。

ほ場整備等基盤整備事業が完了した地区について、水土里ネット等が行う農用地の利用集積に関する指導及び啓発普及を行った。

1) 新規担当者研修

研修人員 95名(換地業務担当者)
 期間・場所 平成20年6月～平成20年11月まで 期間中、9日間 … 札幌市
 研修内容 土地改良法、換地理論、土地評価と清算、換地計画書作成、図面作成、
 登記、換地実習
 講 師 道・本会(換地センター)

2) 換地計画作成研修

研修人員 43名(換地業務担当者)
 期間・場所 平成20年6月～平成20年11月まで 期間中、9日間 … 札幌市
 研修内容 土地改良法、換地理論、測量、土地評価と清算、農地集団化、換地設計基準、
 換地選定、基礎調査、一時利用地指定、換地計画書作成
 講 師 道・本会(換地センター)

3) 換地計画指導者実務研修

研修人員 179名(換地委員及び役員等)
 期間・場所 平成20年8月～平成21年2月まで 期間中、6日間 … 名寄市、上川町他
 研修内容 換地の知識、換地設計基準、換地計画
 講 師 本会(換地センター)

4) 換地処分実務研修

研修人員 79名(換地士及び換地業務担当者)
 期間・場所 平成20年9月～平成21年2月まで 期間中、5日間 … 札幌市
 研修内容 民法、戸籍法、農地法、土地改良法、換地理論、測量、換地処分、登記関係、
 国有地処理、換地清算、税の取扱い
 講 師 札幌法務局、本会(換地センター)

5) 農地連担化促進研修

研修人員 76名(換地業務担当役職員、委員等)
 期間・場所 平成20年11月～平成21年2月まで 期間中、2日間 …… 札幌市、真狩村
 研修内容 経営基盤強化法、換地と利用権、換地事業の取組、利用集積
 講師 道・本会(換地センター)

6) 農地利用集積推進対策

啓発及び指導 (指導地区13地区)

7) 換地事務指導業務

指導地区数 …… 12地区

8) 換地士試験の実施協力

期日・場所 平成20年10月19日 …… 札幌市第1合同庁舎
 受験者数 (道内) 28名
 合格者数 (道内) 6名

3) 土地改良相談等事業

土地改良事業に関する苦情・紛争等についての調停、土地改良事業に関する相談等の助言・指導、非補助土地改良事業の適切な推進を図るための非補助農業基盤整備資金の活用の啓発・普及などを行った。

土地改良事業に関する相談業務

分 類	件 数	処理方法		
		文書回答	面接	現地指導
実 施 状 況	1. 土地改良事業の苦情等	1	1	
	2. 事業計画	8	6	2
	3. 団体運営			
	4. 維持管理	4	4	
	5. 農業水利	1	1	
	6. 土地改良法	3		3
	7. 換地、集団化	8	7	1
	8. その他	7	3	4
計	32	22	9	1

(6) 用排水路等の保険加入

水土里ネットが維持管理する施設で発生する事故及び傷害に対処するため保険加入業務を行った。

実績表

項目	農業用排水路施設 賠償責任保険	草刈・清掃作業傷害保険	施設保守管理傷害保険
加入団体数	97 団体	75 団体	66 団体
加入用排水路総延長	12,815Km	-	-
加入者数	-	30,090 名	788 名
保険料単価	1 km当 750 円	1 人当 60 円	1 人当 4,600 円~8,200 円 (加入期間により変動)
総保険料	9,611 千円	1,806 千円	3,768 千円
総事故件数	5 件	3 件	-
保険対象事故件数	1 件	3 件	-
支払済保険金	121 千円	365 千円	-

(7) 戦略的畑地農業支援事業

戦略的な畑地農業の振興に資するため、産地の高度化のために必要な検討、設計及び技術的支援を行った。

(8) 農業用水水源地域保全対策事業

農業用水の安定供給のため、水源林の重要性について理解を深めるとともに、水源林により涵養された農業用水の有効利用などの普及促進活動を実施した。

(9) 農山漁村地域力発掘支援モデル事業

地域住民や都市住民等の多様な主体を地域づくりの新たな担い手として捉え、これらの協働により活力ある農山漁村を実現するモデル的事業に係る地域力発掘支援地方委員会やアドバイザー派遣などに対応した。

3. 水土里情報センター事業

(1) 水土里情報利活用促進事業

北海道農業の振興等を目的に、農地や水利施設等に関する地図情報（農業農村基盤地図）について、地域の関係団体等による情報の共有ならびに相互利用の合意が出来た地域から、データベース化を実施した。

また、開発局・道・関係機関団体で構成する「北海道水土里情報利活用促進協議会」を開催し、本事業の円滑なる推進のための方策等について協議した。

(2) 農地情報活用支援事業

地理情報システム（GIS）による農地や水利施設等に関する情報化に向け、GISの操作技術指導のための「GIS活用技術研修会」の開催や支部研修会での情報提供などを通じて、会員や関係機関団体に対する普及・啓発、指導・助言を行った。

(3) 水土里情報支援事業

新たな地域農業の確立に向け、会員団体等が必要とする農地・施設・営農情報などのデータベース化を進め、水土里情報利活用促進事業の有効活用に向けた支援を行った。

4. 施設管理事業

(1) 土地改良施設維持管理適正化事業

1) 土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設の機能保持等を目的とした本事業を推進した。

事業実績表

団 体 数				施 設 数 及 び 事 業 費							備 考
土改区	農 協	市町村	計	区 分	ダ ム	頭首工	揚排水 機 場	用排水路	ため池	計	
3 8	-	-	3 8	施設数(施設)	-	7	2 6	2 9	-	6 2	
				事業費(千円)	-	43,200	141,000	216,800	-	401,000	

2) 施設改善特別対策事業

水田農業経営確立対策に関連し、転作の実態及び変化等に対応して施設の改善を行う本事業を推進した。

事業実績表

団 体 数				地 区 数 及 び 事 業 費					備 考
土改区	農 協	市町村	計	区 分	揚水機場	用排水路	水門・分水等	計	
1 8	-	-	1 8	地区数(地区)	-	3 7	-	3 7	
				事業費(千円)	-	243,760	-	243,760	

(2) 施設台帳の作成管理等業務

農道の整備及び管理事業を円滑に推進するため、農道管理主体である市町村により農道台帳の作成等の業務が行われているが、本会は農道の実情の把握に努めるとともに、農道台帳の副本管理の業務を行った。

・農道台帳整備

対象市町村 7 6 (前年度 7 6) 農道延長 約 2 , 2 0 3 km (前年度 2 , 1 5 4 km)

5. 土地改良負担金対策事業

農業農村整備事業の実施に伴う農家負担の軽減と償還の円滑化を図るため、次の事業を行った。

(1) 土地改良負担金総合償還対策事業

1) 土地改良負担金償還平準化事業

	団体数	地区数	平準化資金借入実績	利子補給実績
計	36	163	千円 843,620	千円 284,596

2) 特別型国営事業計画償還助成事業

	団体数	助 成 金
計	1	千円 17,073

3) 担い手育成支援事業

	団体数	地区数	利子助成実績
計	42	56	千円 169,426

4) 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業

	団体数	地区数	支援資金借入実績	支援資金償還実績
計	45	139	千円 5,693,992	千円 364,815

(2) 土地改良負担金償還特別対策事業

	団体数	地区数	特別対策資金借入実績	利子補給実績
計	8	17	千円 15,855	千円 3,535

第2 土地改良事業に関する教育及び情報の提供

1. 研修会、講習会

会員団体役職員の農業農村整備事業に係る知識の涵養、業務能力の向上を図るための研修、講習会を次のとおり実施した。

(1) 一般研修

水土里ネット北海道セミナー

水土里ネットの組織運営基盤の一層の強化を図るとともに会員団体への情報提供の場として水土里ネット、市町村、農協の会員団体役職員を対象とした研修会を実施した。

- ・ 研修人員 320名
- ・ 期間・場所 平成20年11月20日 札幌市 ホテルニューオータニ札幌
- ・ 研修内容 農業情勢と土地改良事業の課題
地域・環境・景観 - 地域・農地主権 -
最悪の危機を迎える世界の食糧問題
中国農業は今 - 食料と農業水利問題を中心に -
- ・ 講師 農林水産省、本会顧問、大学教授、大学准教授

(2) 技術研修

1) 基幹水利施設管理技術者育成支援研修会

土地改良施設の適正な維持管理及び施設機能の確保を図るため、維持管理に携わる水土里ネットの職員を対象とした研修会を実施した。

- ・ 研修人員 27名
- ・ 期間・場所 平成20年10月15日～17日 3日間 札幌市 北農健保会館
- ・ 研修内容 揚水機場の点検整備について
施設管理の事例について(揚水機場)
農業水利施設ストックマネジメントについて(コンクリート劣化測定の実習)
油圧・潤滑油オイルの劣化測定及び判定実習
ポンプ・電動機等の点検整備について(工場実習)
- ・ 講師 (株)日立プラントテクノロジー、(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス、水土里ネットほっかい、本会

2) 農業農村整備技術強化対策事業一般研修会

農業農村整備技術強化対策事業の一環として、事業の推進・執行に当たって必要とされる基本的知識の習得や食糧・環境問題に対する新たな情報提供を目的に、開発局、道、市町村及び水土里ネットの職員を対象とした研修会を実施した。

- ・ 研修人員 93名
- ・ 期間・場所 平成21年2月17日 札幌市 KKRホテル札幌
- ・ 研修内容 劣化進む世界の食糧生産環境と日本の食卓
「不足の論理の時代」を生き抜くために
- ・ 講師 大学教授

3) 農業農村整備技術強化対策事業調査計画研修会

農業農村整備技術強化対策事業の一環として、環境との調和に配慮した農業農村整備の調査計画手法の習得、世界的な環境保全への高まりから、地球温暖化対策や生物多様性保全についての学習を目的に開発局、道、市町村及び水土里ネットの職員を対象とした研修会を実施した。

- ・ 研修人員 101名
- ・ 期間・場所 平成20年12月4日～5日 札幌市 KKRホテル札幌
- ・ 研修内容 自然を生かした地域づくりの展開について
地球温暖化と地域環境づくり
豊かな農村環境づくりのために～環境との調和に配慮した施工事例
- ・ 講師 エコネットワーク代表、農林水産省、空知支庁

4) 豊かな田園空間・環境づくり研修会

地域資源を活かした地域づくりの事例紹介や情報提供などを行うことにより、個性的、特徴的な農村空間づくりの推進をはじめとした地域の活性化を図ることを目的に、開発局、道、市町村及び水土里ネットの職員を対象とした研修会を実施した。

- ・ 研修人員 101名
- ・ 期間・場所 平成21年2月4日～5日 札幌市 KKRホテル札幌
- ・ 研修内容 北見・端野地区における田園空間整備事業の取り組み
豊かな農村環境づくりのために～環境との調和に配慮した施工事例
ハサンベツ里山づくり20年計画について
- ・ 講師 北見市、空知支庁、ハサンベツ里山実行委員会

2. 広報・広聴活動

会報やホームページ等により本会事業等の情報発信を行うとともに、水土里ネットや開発局、道、関係農業団体等と連携を図りながらイベント等で農業・農村の多面的機能や農業農村整備事業の役割・重要性等をPRした。また、会員団体に対し土地改良関係資料等の配布・斡旋を行った。

(1) 会報の発行

会員団体及び関係機関・団体等に対し本会事業の取り組み等について情報提供するため、定期的に会報を発行した。(発行回数11回、2,300部/回)

(2) 情報の提供等

会員団体をはじめ関係機関・団体に対して、土地改良関係資料や参考刊行物の配布、斡旋等を行ったほか、希望する会員団体に対しては最新の農業農村事業等に関する情報をメールで発信した。
また、本会の事業取り組み等について、ホームページで広く情報提供、情報発信した。

(3) 農業農村整備事業のPR活動の実施

農業・農村の役割や農地・農業用水等の維持保全の大切さ等を一般市民の理解を得るために、開発局、道など関係機関・団体と連携して、「農産物直売フェスタ」、「田舎体験 In 赤れんが」などのイベントを開催したほか、水土里ネットが実施する農業体験学習などのイベントや広報活動に対し支援・協力した。

第3 土地改良事業に関する調査研究

1. 農業農村整備事業制度に関する調査研究

(1) 会員へのアンケート調査

会員を対象に農業農村整備事業等に関する制度改善要望等のアンケート調査を実施した。

(2) 農業農村整備事業制度の検討

アンケート調査結果等を踏まえ、開発局、道とも協議を行いながら、事業制度の改善要望等について検討を行った。

(3) 関係機関との連絡調整

開発局、道及び関係団体等と連携を密にし、農業農村整備事業等の円滑な推進に努めた。

2. 道内外における土地改良事業の調査

秋田県の農業農村整備事業視察研修（第31回全国土地改良大会への参加）を実施した。

3. 水土里情報の効率的・効果的活用に関する研究

水土里情報利活用促進事業で整備する農地情報データベースと水土里情報システムの農業農村整備事業等における効率的・効果的利活用について、関係機関・団体との連携による研究を行った。

4. 本道の農地・農村（水・土・里）の資源と環境に関する研究

農地・農村の資源と環境に関する情報を収集し、環境変化の研究を行った。

5. 個人情報の取扱いを適切に行う体制整備の研究

本会が個人情報の取扱いを適切に行うための体制等の整備へ向けた研究を行った。

第4 土地改良事業関係の金融改善

補助金、日本政策金融公庫資金の継ぎ資金及び 賦課金継ぎ資金を次の通り斡旋したが、とも実績なし。

区分	原 資 額	融 資 枠	融資機関	融資利率	備 考
	52,500 千円	52,500 千円	北海道信連	預託金利率に 0.6% を加えたもの	
	22,500 千円	22,500 千円	北海道信連		

第5 本会の事業目的を達成するため必要なその他の事業

1. 提案、要請活動等

月 日	要 望 事 項 等	要 望 先
6月3日	第二期地方分権改革に関し、農業農村整備事業の推進に関する要請	北海道議会
7月26日	平成21年度農業農村整備事業等の推進に向けた提案要請	農林水産省、国土交通省、 総務省、関係国会議員
7月26日	農業生産資材価格高騰対策に関する要請	農林水産省、関係国会議員
9月4日	第二期地方分権改革に関し、農業農村整備事業の推進に関する要請	財務省、農林水産省、総務省、 関係国会議員、内閣府地方分権改革推進委員会
10月8日	平成21年度農業農村整備事業等の推進に向けた提案要請	北海道議会
11月25日 ～26日	平成21年度農業農村整備事業等の推進に向けた提案要請	農林水産省、国土交通省、総務省、 財務省、関係国会議員

2. 会議及び委員会等の開催

(1) 総 会

1) 臨時総会

- ・日時・場所 平成20年9月29日 13時 札幌市 京王プラザホテル札幌「プラザホール」
- ・総会を構成する会員数…… 346団体 定足数…… 231団体 出席数…… 319団体
- ・議長及び議事録署名人
 議 長……… 続 木 俊 一 氏 (新十津川土地改良区理事長)
 議事録署名人……… 会 員 武 田 八 郎 氏 (篠津中央土地改良区理事長)
 金 山 信 幸 氏 (北竜土地改良区理事長)

理事 山田 英雄 氏 (厚真町土地改良区理事長)
室谷 哲雄 氏 (オロロン土地改良区理事長)

・議 件

- 議案第 1 号 平成 19 年度事業報告書及び収入支出決算書並びに財産目録の承認について
- 議案第 2 号 平成 20 年度収入支出補正予算について
- 議案第 3 号 一般基本財産積立金の費消について
- 議案第 4 号 定款の一部変更について
- 議案第 5 号 役員の補欠選任について

2) 通常総会

- ・日時・場所 平成 21 年 3 月 24 日 13 時 札幌市 ポールスター札幌「ポールスターホール」
- ・総会を構成する会員数…… 343 団体 定足数 …… 229 団体 出席数 …… 297 団体
- ・議長及び議事録署名人

議長…………… 続木 俊一 氏 (新十津川土地改良区理事長)
議事録署名人…………… 会 員 小西 辰雄 氏 (江別土地改良区理事長)
永山 喜長 氏 (大雪土地改良区理事長)
理 事 塩尻 芳央 氏 (神竜土地改良区理事長)
山田 英雄 氏 (厚真町土地改良区理事長)

・議 件

- 議案第 1 号 平成 20 年度収入支出補正予算について
- 議案第 2 号 平成 21 年度事業計画及び収入支出予算の設定について
- 議案第 3 号 平成 21 年度一般賦課金及び特別賦課金の賦課基準並びに徴収方法について
- 議案第 4 号 平成 21 年度技術援助事業賦課金の徴収方法について
- 議案第 5 号 平成 21 年度維持管理適正化事業賦課金の賦課基準及び徴収方法について
- 議案第 6 号 役員報酬について
- 議案第 7 号 長期借入金について
- 議案第 8 号 短期借入金について
- 議案第 9 号 定款の一部変更について
- 議案第 10 号 規約の一部変更について
- 議案第 11 号 役員の補欠選任について

(2) 理 事 会

・第 1 回

日時・場所 平成 20 年 6 月 23 日 13 時 30 分 札幌市 京王プラザホテル札幌
議 件 支部長の承認について 外 2 件

・第 2 回

日時・場所 平成 20 年 8 月 28 日 13 時 30 分 札幌市 ホテルポールスター札幌
議 件 平成 20 年度臨時総会の招集及び総会に附議すべき事項について 外 3 件

・第 3 回

日時・場所 平成 20 年 12 月 4 日 13 時 札幌市 京王プラザホテル札幌
議 件 総務金融委員会委員の選任について 外 3 件

・第 4 回

日時・場所 平成 21 年 3 月 3 日 13 時 30 分 札幌市 ホテルポールスター札幌
議 件 平成 20 年度通常総会の招集及び総会に附議すべき事項について 外 11 件

(3) 監事会及び監査

1) 監事会

・第 1 回

日時・場所 平成 20 年 7 月 1 日 10 時 札幌市 本会会議室
議 件 平成 20 年度監査計画について 外 1 件

・第 2 回

日時・場所 平成 20 年 12 月 9 日 10 時 札幌市 本会会議室

- 議 件 平成20年度支部中間監査の結果について 外2件
- ・第3回
 - 日時・場所 平成21年3月12日 10時 札幌市 本会会議室
 - 議 件 監査の日程、方針、分担について 外2件

2) 監 査
定期監査

- ・第1回
 - 日時・場所 平成20年7月1日～3日 札幌市 本会会議室
K K R ホテル札幌
 - 目 的 平成19年度 本、支部決算監査
 - ・第2回
 - 日時・場所 平成20年12月9日～10日 札幌市 本会会議室
 - 目 的 平成20年度定期監査
 - ・第3回
 - 日時・場所 平成21年3月12日～13日 札幌市 本会会議室
 - 目 的 平成20年度定期監査
- 臨時監査
- 日時・場所 平成20年10月28日～30日 帯広市、弟子屈町、別海町、北見市
 - 目 的 十勝、釧路、根室、網走支部監査

(4) 会務運営等に関する委員会

1) 総務金融委員会

- ・第1回
 - 日時・場所 平成20年8月19日 13時30分 札幌市 本会会議室
 - 議 件 平成20年度臨時総会の招集及び総会に附議すべき事項について 外2件
- ・第2回
 - 日時・場所 平成21年2月18日 10時 ホテルポールスター札幌
 - 議 件 平成20年度通常総会の招集及び総会に附議すべき事項について 外4件

2) 土地改良区委員会
委員会

- ・第1回
 - 日時・場所 平成20年5月16日 13時30分 札幌市 本会会議室
 - 議 件 産地づくり対策の現状と課題及び土地改良区運営に係る影響について 外1件
 - ・第2回
 - 日時・場所 平成21年2月13日 13時30分 札幌市 本会会議室
 - 議 件 農地改革プランについて 外1件
- 幹事会
- ・第1回
 - 日時・場所 平成20年8月22日 10時 札幌市 本会会議室
 - 議 件 産地づくり対策の現状と課題及び土地改良区運営に係る影響について 外1件
 - ・第2回
 - 日時・場所 平成21年2月2日 13時30分 札幌市 本会会議室
 - 議 件 農地改革プランについて 外1件

(5) 事業運営等に関する委員会

1) 管理指導推進委員会

日時・場所 平成21年3月3日 10時30分 札幌市 本会会議室
議 件 平成20年度事業報告及び収入支出決算見込みについて
平成21年度事業計画及び収入支出予算案について

2) 換地推進委員会

・第1回

日時・場所 平成21年3月4日 10時30分 札幌市 本会会議室
議 件 平成20年度事業実施報告及び収入支出決算見込について
平成21年度事業実施計画及び収入支出予算案について

3) 土地改良負担金総合償還対策事業審査委員会

・第1回

日時・場所 平成20年8月22日 13時30分 札幌市 第1道通ビル会議室
議 件 平成20年度担い手育成支援事業の計画変更について 外1件

・第2回

日時・場所 平成20年11月12日 13時30分 札幌市 本会会議室
議 件 平成20年度水田・畑作経営所得安定対策等支援事業の新規計画について

(6) 事業推進等に関する委員会

1) 事業推進委員会委員長会議

日時・場所 平成20年7月22日 14時 札幌市 ホテルKKR札幌
議 件 合同会議に附議する提案事項等について

2) 事業推進委員会合同会議

日時・場所 平成20年7月22日 15時 札幌市 ホテルKKR札幌
議 件 平成21年度農業農村整備事業等の推進に向けた提案事項等について

(7) その他の委員会等

1) 21世紀土地改良区創造運動推進委員会

日時・場所 平成20年6月23日(理事会終了後) 札幌市 京王プラザホテル札幌
議 件 平成19年度21世紀土地改良区創造運動の推進支援報告について及び
平成20年度推進支援計画について

2) 21世紀土地改良区創造運動表彰選考委員会

・第1回

日時・場所 平成20年6月10日 13時30分 札幌市 本会会議室
議 件 平成20年度21世紀土地改良区創造運動表彰等の実施方針について 外

・第2回

日時・場所 平成20年7月8日 13時30分 札幌市 KKRホテル札幌
議 件 平成20年度21世紀土地改良区創造運動北海道大賞の選考及び全国大賞の推薦地区
の選考について

3. 支部活動の推進

(1) 諸会議等

1) 支部事務局長会議

・第1回

日時・場所 平成20年7月3日 15時 札幌市 本会会議室
議 件 平成21年度農業農村整備事業等国費予算に関する提案骨子について 外3件

・第2回

日時・場所 平成21年2月24日 15時 札幌市 KKRホテル札幌
議 件 平成21年度事業計画(案)について 外3件

(2) 活動状況

各支部はそれぞれの地域の実態に即して、各種委員会活動や研修会を実施するとともに、事業の推進や制度改善等に係る提案、要請活動を行った。

4. 土地改良事業功労者の表彰

土地改良事業の発展に功績のあった土地改良事業功労団体並びに功労者を表彰、推薦した。

(1) 北海道土地改良事業功労者表彰(本会会長表彰)

特別功労表彰(第34回)

- ・団体の部 3 団体
- ・個人の部 4 名

一般功労表彰(第47回)

- ・土地改良事業団体 2 団体
- ・土地改良事業功労者 31 名
- ・優良職員 4 名

(2) 21世紀土地改良区創造運動表彰

- ・北海道大賞 4 地区

(3) 農業農村整備優良地区コンクール表彰

- ・農村振興局長賞 1 地区
- ・全国土地連会長賞 2 地区

(4) 土地改良事業地区営農推進優良事列表彰

- ・農林水産大臣賞 1 地区

(5) 平成20年度農林水産大臣表彰

- ・優良土地改良区 1 団体

(6) 全国土地改良功労者表彰(第50回全国土地連会長表彰)

団体表彰

- ・金章 2 団体
- ・銀章 2 団体
- ・銅章 該当なし
- ・個人表彰 2 名

(7) 全国土地改良大会表彰(第31回)

- ・農村振興局長表彰 1 名
- ・全国土地連会長表彰 1 名

5. 推進交付金の交付及び償還業務

(1) 21世紀高生産基盤整備促進特別対策事業推進交付金にかかる借入金の利息の償還業務を行った。

(2) 食料・環境基盤緊急確立対策事業にかかる借入金の利息の償還業務を行った。

(3) 持続的農業・農村づくり促進特別対策事業にかかる推進交付金の交付業務及びこれに伴う借入金の利息の償還業務を行った。

- ・平成20年度交付額 1,526,510千円 (98市町村)

6. 職員部会の活動

(1) 諸会議

・職員部会

・第1回

日時・場所 平成20年6月26日 15時 札幌市 第2道通ビル
議 件 平成20年度職員部会研修会について 外1件

・第2回

日時・場所 平成21年2月24日 13時 札幌市 KKRホテル札幌
議 件 平成21年度事業計画(案)について 外1件

(2) 活動状況

1) 農業農村整備事業に関わる調査研究等を通し、会員団体職員の情報共有と資質向上等を図るため全道研修会を開催した。

- ・ 研修人員 160名
- ・ 期間・場所 平成20年9月18日～19日 旭川市 旭川グランドホテル
- ・ 研修内容 「地域・環境・景観」農地基盤主権
「農業振興における当社の役割とは」
「北海道の水稲育種と新品種「ゆめぴりか」の紹介」
- ・ 講師 本会顧問、株式会社エフ・イー、上川農業試験場

7. 創立50周年記念行事の実施

本会が昭和33年に土地改良法に基づく法人格をもった組織として発足して以来、昨年で50周年を迎えたことから、これを記念して次のとおり記念行事を行った。

(1) 創立50周年記念式典

- ・日時・場所 平成20年9月29日 15時30分 京王プラザホテル札幌「エミネンスホール」
- ・出席者 約400名

(2) 土地改良功労者の表彰

式典当日、土地改良功労者を次のとおり表彰した。

- ・北海道知事感謝状 役員 19名
- ・北海道土地連会長表彰 顧問・役員 29名 会員職員 53名 本会職員 56名
- ・北海道土地連会長感謝状 元役員 31名 支部職員 6名 本会元職員 10名
- 計 204名

(3) 創立50周年記念誌の発行

- ・規格仕様 A4版 総頁数 261頁
- ・発行部数 850部

8. 第3回疏水サミットの開催

水土の資源やそれを育む森林など地域環境資源への理解を深めるため、疏水の保全活動や疏水を核とした地域づくりなどの情報の交換・発信などを目的に、本会は、国や道、全国水土里ネット、関係水土里ネット等と連携して、第3回疏水サミットを札幌市で開催した。

テーマ 「水土が里をつくり 里は水土をまもる」

期 日 6月4日 疏水ネットワーク総会、フォーラム、サブイベント(パネル展示等)

6月5日 現地研修

参加者 750名